



年頭のご挨拶

商業部会長 和田 晋弥

新年おめでとうございます。

昨年は経済活動の正常化が進んだ一方で、10月にインボイス制度が開始された影響や、原材料やエネルギー価格の高騰、賃上げ対応などで、依然として厳しい経営を強いられている状況と存じます。

本年は、混迷する世界情勢が安定化することを望むとともに、当地新潟においては、個人消費やインバウンド需要の回復などにより、地域経済が活性化する年となることを願っております。

昨年来、AI技術が急成長し、ビジネスの進め方が大きく変わってきています。時代の変化をチャンスと捉え、商業部会では、部会員の皆様のお役にたてるよう引き続き時宜に合った部会活動を展開してまいります。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



新潟の発展に向けて

工業部会長 小田嶋 壽信

新年明けましておめでとうございます。

近年新潟の人口減少が加速しています。日本という国全体が減少している中で地方都市の加速が目につきます。何故、人が減るのか?様々な理由が複合的に重なっていると思います。住みやすい、そして住みたくなる街づくりのためには働く場所の選択肢を多くする、子育てしやすい環境を整える、交通インフラの充実、観光資源の最大活用、魅力ある街づくり、等々の課題が山積です。工業部会として出来ることは皆さんが安心して働ける魅力ある職場づくりです。各企業が健全な経営を行い、各々の社業の発展が解決の太い柱になると信じています。

個人的には古町など新潟の中心市街地の活性化に寄与し、魅力ある街づくりに繋げていきたいと考えています。

今年も新潟の発展を目指し、工業部会、新潟活性化委員会の活動を頑張っていきたいと思っています。

本年もよろしくお願い申し上げます。



後世に引き継ぐまちづくりを

建設・不動産部会長 本間 達郎

新年明けましておめでとうございます。

今年には新潟地震から60年、新潟県中越地震、新潟・福島豪雨から20年の節目の年となります。

甚大な災害やコロナ感染の困難を乗り越え、安心・安全な生活が形成されつつある今、近年頻発化・激甚化する自然災害に対し防災・減災への取組を更に進め、後世に引き継ぐ魅力ある新潟のまちづくりを推進してまいります。

政令指定都市・新潟の空・港・鉄道の拠点性向上、基幹道路の整備、「佐渡島の金山」の世界遺産登録・周遊観光の整備を連携させ、国内外から多くの来訪者が訪れ交流し喜びを感じていただけるように部会員一同、努めてまいります。

本年もよろしくお願い申し上げます。



商い未来研究所代表 笹井 清範 氏講演会の様子 (商業部会)



年頭ご挨拶

金融業部会長 殖栗 道郎

新年あけましておめでとうございます。

昨年は3年余りに亘る新型コロナウイルス禍を乗り越え、県内経済にも明るい兆しが見え始めました。この流れをより確かなものとするために、持続可能な経済社会の構築に向けた行動変革の重要性がより一層高まっています。

政府も、新たなステージに移行する機会と捉え、活発な設備投資やスタートアップの育成、人への投資促進、更には資産運用立国の実現など、経済の好循環に向けた取組を推し進めています。

私ども金融機関も、イノベーションに向けた県内企業の皆さまへの多面的なご支援に積極的に取り組み、環境・社会課題の解決と地域経済の更なる成長の両立を通じて、地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



(株)ツインバードにて (工業部会視察見学会)



輸送業界の発展に向けて

輸送業部会長 生田 雅祐樹

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、輸送業界の2024年問題の影響や今後の展開、新潟港湾の現状に関するセミナーを開催したほか、新潟発の地域航空会社トキエアの航空機・バックヤードを視察し、輸送業の先進事例や県内の現状等について学びました。

輸送業界の喫緊の課題である時間外労働時間の上限規制の開始が今年の4月1日に迫っており、トラックドライバー不足や労働環境の改善に向けた取組が急務となっています。当部会では引き続き、そうした輸送業界の課題解決に資するような取組、さらには、環境にやさしい輸送や次世代の物流といった時流に沿ったテーマを取り上げ、部会活動を展開してまいりますので、本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



本県観光の節目の年に向けて

観光業部会長 星野 佳人

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の第5類への引き下げにより、観光需要は劇的な回復がみられ、4～8月の県内の宿泊者数は前年比110.7%と大幅に増加しました。加えて、新潟空港発着の国際線は、台北・上海・ソウルに続きハルビン線も本年1月15日より運航を再開するなどインバウンド需要にも更なる期待が持てる状況です。

一方で、観光業における人手不足や交通事業者におけるいわゆる「2024年問題」など、取り組むべき課題は多いと認識しております。

今年は佐渡島の金山の世界遺産正式登録が期待されるなど、本県観光業にとって大きな節目の年となります。様々な課題の解決の道を業界全体で探るとともに、他業界の皆様のお知恵をお借りしながら、新潟の観光を盛り上げてまいります。

本年もどうぞよろしくお願いたします。



年頭のご挨拶

情報・サービス業部会長 梅津 雅之

新年あけましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴って、部会の活動もようやくコロナ前の形に戻ることが出来ました。講演会や研修旅行にも多くの方々から参加していただき、リアルでの活動が出来るようになりました。

一方で原材料費や光熱費の高騰、さらには人件費の上昇等、経営を取り巻く環境はより厳しくなっています。各企業が持続的成長を実現する上でDXやSDGsへの取組が重要になってきており、部会では今年もこうしたテーマをタイムリーに取り上げ、皆様との情報共有を通して課題解決に取り組んでいきたいと思ひます。

今年は辰年です。昇り龍のように皆様にとって勢いよく活気に満ちた年になることをお祈りいたします。



2024年 年頭に寄せて

教育福祉医療部会長 渡邊 毅

あけましておめでとうございます。

私は医療・福祉に関わる仕事をしておりますが、2023年夏は猛暑の日が続き体調を崩す方が激増して病院は満床に近くなりました。加えて新型コロナウイルス等への対策に万全を期すことで職員一人当たりの仕事量が増加したため人手を増やそうと募集しましたが、介護職を筆頭になかなか需要を満たすことができません。

地球温暖化からくると思われる体調への影響、感染症対策、人手不足。これらは教育・福祉・医療にとどまらず社会一般に於いて最も今日的な問題であり既に待ったなしの状況です。

真摯にこれらの問題に取り組んでいくために今年も皆さんと共に研鑽を積みたいと思っております。宜しくお願いいたします。



第55回全国商工会議所女性会連合会新潟全国大会の様子(朱鷺メッセ)



新年のご挨拶

女性会会長 佐野 由香利

新年あけましておめでとうございます。

昨年、女性会では長年待ち望んでおりました全国商工会議所女性会連合会「新潟全国大会」を開催いたしました。全国各地から2,300名を超える女性経営者が一堂に会した本大会は非常に実り多き大会となり、おかげさまで成功裏に終了することができました。ご協力をいただきました皆様方に改めて感謝申し上げます。また、全国大会と同日に「新潟県商工会議所女性会連合会」を発足し、県内10の商工会議所女性会の結束がますます強固なものとなりました。女性会は、新潟全国大会での経験を糧として、今後も経営者同士の友情と信頼の輪を広げ、高い志をもって地域社会に貢献できるよう一層努めてまいります。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



明けましておめでとうございます。

総務委員長 吉田 徳治

新型コロナウイルス感染症の分類も5類に下がり、人々の交流も活発になり、明るさが取り戻されてきています。しかしながら、我々を取り巻く環境はいよいよ厳しさを増すばかりだと思えます。

人口減少からの人手不足。商いの現場に出現した新しい業態や働き方の変化による人材不足。これらの苦難に向かうために会員の皆様は、それぞれのお立場で知恵を出し、手段を変えて挑んでおられます。商いは、売る人と買う人、売る物と求める物が合致して喜びが生まれます。

商工会議所はそんな出会いを作り出す場所であると共に会員である商工業者が、楽しさや難しさを共有する場所であると思えます。新たな時代に向かっていける手段や方策を提供できる委員会であろうと思えます。今年もよろしくお願いいたします。



中小企業等の持続的な成長に向けて

企業経営委員長 木山 光

新年あけましておめでとうございます。

当委員会は中小企業・小規模事業者の経営に直接影響する税制改正や中小企業政策について議論し、提言を取りまとめ、日本商工会議所を通じて政府や関係機関に要望しております。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、経済活動が回復基調に向かう一方で、円安の伸長やエネルギー・原材料価格の高騰など中小企業・小規模事業者は厳しい経営環境が続いております。令和5年度当委員会では、経営者が抱えている諸課題について調査し、その課題についての支援策の検討や影響を最小限にとどめるべく要望書を取りまとめました。

令和6年度は、人手不足の深刻化や物価高騰など依然として厳しさを増す中小企業・小規模事業者の経営環境が、少しでも改善するための税制要望は勿論の事、事業継続・地方創生を後押しする支援・政策の充実に向けた要望活動を推進して参ります。

地域経済の基盤である中小企業等の持続的な成長に向けて、引き続き委員会活動に積極的に取り組んで参りますので、本年も何卒宜しくお願いいたします。



人流・物流の国際拠点を目指して

国際貿易委員長 山本 義徳

新年あけましておめでとうございます。

新型コロナの感染拡大以降、運航停止していた新潟空港の国際線は昨年5月以降、台北・上海・ソウル線、今月にはハルビン線が再開となり、インバウンドの本格回復が期待されるなど、人流の活性化が見込まれることから、新潟の魅力ある食文化や観光資源を「オール新潟」で世界に発信していく体制を構築していく必要があると感じております。

当委員会では、今年度、輸送業部会との合同で「物流の2024年問題」と新潟港の現状を把握する勉強会を開催しましたが、従前のテーマである県産品の輸出拡大に加えて、港湾活性化を含めた県内物流の将来的なビジョンも検討していきたいと思えます。本年も何卒よろしくお願いいたします。



税制改正等に関する要望提出に向けて意見交換 (企業経営委員会)



明日の新潟「住んでよし 訪れてよしの新潟」に向けて2024

新潟活性化委員長 長谷川 克弥

明けましておめでとうございます。

「住んでよし 訪れてよし の新潟」、良い響きです。

トキエアは、今年から本格的に羽ばたく様子、あらためて期待を寄せているところです。

新潟駅付近連続立体交差事業に伴う新潟駅周辺整備の様子も見え始め、その他、新駅開設に向けた取組、鳥屋野潟南部の大型商業施設誘致など、これらが各地域の中心市街地の活性化に向け、どのようにリンクしていくのか、市内の人口流動にも注視していきたいところです。

新潟活性化委員会は、人口減少時代における住みやすい新潟を意識して、より良い明日の新潟に向けた調査研究を行い、議論をまとめ、提言に繋げたいと考えています。

会員の皆様には、ご厚誼を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。



会員5000社に向けて

パワーアップ5000推進委員長 若山 良夫

新年あけましておめでとうございます。

当委員会の議論の中では、「会員拡大に向けて商工会議所のメリットを如何にして広めるか」を良く議論します。そこで気付くことは、「会議所には様々な業種にとってメリットがあるメニューが多く用意されている」という事です。そのことが解れば多くの新規会員が入会し、また、退会防止にも繋がるのではと考えています(退会する会員は、会議所の活用方法が解っていない方が多いため)。そこで皆様にはお願いです。この文章を読んでいる方は商工会議所に理解があり、会議所のメリットを伝播できる方であると思えます。その知見を使って、是非ともお一人一社の紹介と、退会の阻止にお力をお貸しください。目標である会員5000社に向けて、皆様のご協力を今年もお願い申し上げます。

創業150周年

株式会社イタリア軒 代表取締役社長
岡田 茂久

あけましておめでとうございます。

イタリア軒は本年、創業150周年を迎えます。これもひとえに多くの皆さまにご愛顧いただいたおかげでございます。イタリア人の創業者ピエトロ・ミリオレ(ミオラ)が明治7年(1874年)に来県し、西洋料理店「イタリア軒」を開業いたしました。ホテルに形を変えた現在も、多くの人が集う場として皆さまに親しまれて参りました。本年は皆さまへの感謝の気持ちをお伝えするイベントを企画しておりますので、ぜひお楽しみいただきたいと存じます。今後も益々のお引き立てをお願い申し上げます。

紅人参茶と練り羊羹

株式会社キタック 代表取締役会長
中山 輝也

二十年以上前のこと。技術協力をしていた韓国の同業の経営者が、訳あって会社を売却してフリーになった。

それ以降毎年、私の誕生日に高価な紅人参茶のパック一年分が贈られてくる。

その紅人参茶を職場で一日二回、午前と午後一杯ずつ頂く。自分で言うのも何だが、これが習慣となった為か、極めて健康だ。

お返しに、彼の誕生日には練り羊羹を贈っているが、孫が祖父の誕生日を待ちどおしいという。

お互い高齢となり、こんなやり取りがいつまで続くか知るよしもないので、日韓融和の進んだ今年こそ、再会の機会を持ち、息災を確かめ合いたい。

これからの商工中金

株式会社商工組合中央金庫新潟支店 支店長
和久 大輔

新年あけましておめでとうございます。

昨年6月、「改正商工中金法」が成立しました。これにより公布(2023.6.16)から2年以内に政府が保有する商工中金株式は全て処分され、商工中金は組合と中小企業の皆さまだけが株主の会社になります。

これからも中小企業のための金融機関という根幹はかわりません。併せてこの目的が確実に果たされるよう株主資格制限は維持し、また財政基盤や調達基盤に係る制度も維持されています。引き続き危機対応業務も実施しますのでセーフティネットの役割もこれまでどおり果たすことが出来ます。中小企業を取巻く環境は依然厳しいものがございますが、皆様には安心してご愛顧頂ければと存じます。

活気に満ちた一年に

NSGグループ 代表
池田 祥護

あけましておめでとうございます。

昨年5月、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行し、3年あまり続いたコロナ禍が一つの区切りを迎えました。社会経済活動が活発化し、まちの賑わいも以前の様子に戻ってきました。

今年の干支は甲辰(きのえたつ)です。これまでの努力が実を結び、活力が旺盛になる年になると言われています。新潟が活気に満ち、発展への道を歩む一年になるよう祈念いたします。NSGグループとしても新潟の活性化に貢献するべく事業活動に励んでまいります。本年もどうぞよろしく願いいたします。

今年は初夢が見られるか

北日本工芸株式会社 代表取締役
北村 惇夫

さてよ。昨年は初夢を見たのかな?忘れてしまったようだ。今年はウキウキする夢だと良いが?!

昨年の新潟島、特に古町通り。老舗の閉店が続き少し寂しかった。

どうだろう、この辺で土曜日、日曜日だけ新潟島全域を駐車可能にしてはどうでしょうか。

これも夢の中のまた夢か?

何せ地方都市住民の足は車頼りの生活習慣のはずでは、ないですか。

馬鹿馬鹿しい独り言で目が覚めた。

今年もお引き立てよろしく願いいたします。

おかげさまで70年

株式会社たかだ 代表取締役社長
高田 政俊

株式会社たかだは昨年、創立70周年を迎えました。住宅資材卸売(建材、木材)、建設専門工事(内外装)、観光旅館経営(角神温泉)を通じ今日まで新潟県内10か所及び宮城県で営業を展開してきました。これからの住宅産業の大きな変化と未来に向け新潟の住まいづくり支援に鋭意邁進してまいります。



新春に想う

株式会社テレビ新潟放送網 代表取締役社長
正力 源一郎

新年あけましておめでとうございます。

昨年6月、ご縁あって新潟にまいりまして、初めての正月です。新潟は、皆様には当たり前のことかも知れませんが、食の宝庫であり、生活もし易く、ポテンシャルの高い地域です。ただ、県外の方々には強く認識されていないのではないのでしょうか。私共は民間放送局として、県内向けに様々なニュース・情報番組と娯楽番組をお届けしていますが、この新潟のポテンシャルを県外の方々にも知っていただけるような情報発信にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。

本年もよろしく願いいたします。

2024年の新春を迎えて

新潟医療福祉大学学長
西澤 正豊

皆様、明けましておめでとうございます。

新潟医療福祉大学は、人材育成機関と高度な研究機関としての役割を果たすとともに、地域の課題解決とイノベーション創生にも資する魅力ある大学、「地域の中核となる大学」を目指しています。このため、学内には社会連携センターとボランティアセンターを整備し、地域のニーズに応えられる体制を強化しました。また、新潟市北区と2010年に締結した包括連携協定をさらに充実させることにより、今後も地域社会に貢献して参ります。

本年もどうぞよろしく願いいたします。

新ブランドを胸に

新潟県信用保証協会 会長
稲荷 善之

あけましておめでとうございます。

昨年5月、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類感染症に移行し、社会経済活動もコロナ禍前に戻りつつあります。しかしながら、国際情勢や円安の影響による物価上昇の圧力は未だ強く、依然として中小企業にとって厳しい状況が続いています。

当協会は、中小企業の皆さまに寄り添う姿勢で金融支援・経営支援に取り組み、新たなブランド「ともに、その先へ。」を着実に実践してまいります。

本年も引き続きご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

地域と共に、真のDX人材を育成

学校法人新潟青陵学園 理事長
篠田 昭

いま、日本の最大課題ともいえるべき「少子化」はコロナ禍の影響もあり、さらに厳しくなりますが、それだけに一人ひとりの人材を大切に育てていくことが重要です。120年余の歴史を刻んできた青陵学園は「暮らしの質を高めることに役立つ人材」の育成が大きな使命です。これまで看護や福祉・介護、育児などの分野で「地域に有用な、温かな人材」を送ってきました。今後は新潟のビジネス最前線の方たちと組んで、AIやロボットを使いこなし、明日の社会をデザインする真のDX人材も育てていきます。今年もよろしくお願い申し上げます。

年頭にあたり

新潟総合警備保障株式会社 代表取締役社長
廣田 幹人

新年あけましておめでとうございます。

謹んで、会員各位の益々のご隆盛を心よりお祈り申し上げます。

昨年は、世界各地で紛争が勃発するなど、暗雲が立ち込めました。産業界においても、原料、燃料の高騰が続き、私達の生活を圧迫いたしました。

このような大きな課題に立ち向かうには、一人一人、又は一つ一つの会社が、共助の精神をもって、お互いの強みを出し合い、分断される事なく、スクラムを組んで行く事が肝要かと思っております。

本年も、皆様と共に「前に」進んで参りたく存じます。どうぞ宜しく願い申し上げます。

新潟の魚をもっとメジャーに

新潟中央水産市場株式会社 代表取締役
藤田 普

築地場外に出店して数年が経過しました。この3月には築地中央卸売市場跡地の再開発の方向が決まります。特大なアリーナも建設されそうです。

出店当時「新潟の魚って知らない」といった築地の人達の言葉に愕然としたものでした。「新潟の魚はおいしい」なんて旅行者のリップサービスと、それを真に受けた新潟の根性よし市民の自己満足言葉だったようです。

県庁の会議室内での議論でブランド化が進むものとは思えません。

今年は行政のご支援をしっかりといただきながら生産者とのコミュニケーションをしっかりとって新潟のブランド魚と言えるものを育てていきたいと思っております。

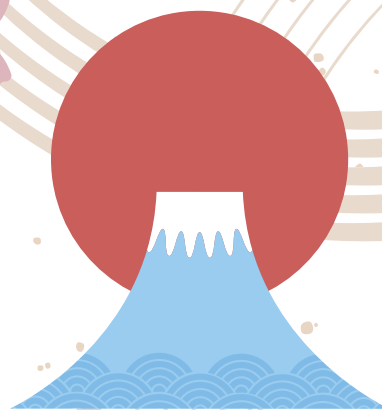
新潟県の魅力の発揮

日本銀行新潟支店 支店長
小林 俊

新年あけましておめでとうございます。

一昨年5月の着任以来、県内各地に足を運び、新潟の魅力の一つまた一つと体感してきました。昨年は、長岡、柏崎、小千谷などの花火大会や新潟まつりなど各種イベントに参加し、感染禍以前の賑わいを取り戻し、新潟県の本来の魅力が存分に発揮されている姿を拝見し、とても心強く感じた次第です。

新潟県のような魅力を発信し、交流人口の増加につなげていくことが大事です。引き続き新潟で、様々なイベントに立ち会えることを幸せに感じています。本年も宜しく願いいたします。



特集3 “当たり年” 辰年の皆様からの年頭寄稿(事業所名50音順・敬称略)

節目の年

新日本海フェリー株式会社 執行役員 新潟支店長
笠原 力

あけましておめでとうございます。

弊社は6月に新潟航路就航50周年と苫小牧航路就航25周年のWでの節目の年を迎えます。紆余曲折を繰り返しながらも地域の皆様をはじめ、多くの方々からのご支援によるものと心より感謝申し上げます。

5回目の当たり年にWの就航の節目の年が重なるのは、運命を感じ今年も良い年になるだろうと根拠のない期待に呑気に浸っています。

結びに本年も会員企業の皆様のご繁栄とご健勝を心より祈念申し上げます。

今日此の頃想うこと

東邦産業株式会社 代表取締役会長
五十嵐 祐司

多くの方々に生かされてきたなあと心から感謝しています。

人生の過半が昭和であった最後の年代、そしてデジタル社会から落ち零れつつあるアナログ世代です。AIの時代の行く末に一抹の不安を覚えながらも、未来がいい(好→良→善)加減な社会でありますようにと願っています。

日々の積み重ね

新潟交通株式会社 代表取締役社長
星野 佳人

2023年はWBC、サッカー、バスケ、ラグビーのW杯とまさに日本スポーツ界の当たり年。自粛生活からの解放も相まってスポーツの熱狂を実感するとともに、大舞台でも普段の力を発揮する選手達を見て、日々の地道な努力の積み重ねがいかに大切かを痛感させられた1年になりました。改めてこのことを心に刻み、5回目の年男を迎えたいと思います。

当たり年を迎えて思うこと

三菱ガス化学株式会社 執行役員 新潟工場長
橋本 晃男

5回目の当たり年、ついに還暦の年を迎えた。体力・健康維持に努めてきたつもりも、残念ながら加齢には抗えず、身体のスペックは12年前より着実に低下(特に老眼がツライ...)。しかし、気持ちのスペックは維持し続けて、これからもいろいろなことにチャレンジし、新たな経験を楽しんでいきたい。

心と技術で明日を創る



最新機器の販売と高品質なシステムで、お客様の事業発展に貢献します。

FAシステム/計測システム/ビルシステム/社会システム/交通システム/ソリューション技術



キレイにするならおまかせ下さい

- レンタルモップ
- 空気清浄機
- ロゴ入りマット
- レンタル浄水器
- タオル、芳香剤
- 洗剤、おそうじ用品

タスキン万代

〒950-0908 新潟市中央区幸西4-3-28 ☎(025)241-6141(代)